



浜松市・札幌市

音楽文化都市交流宣言

浜松市、札幌市は、我が国を代表する音楽文化都市として、レナード・バーンスタインが提唱した国際教育音楽祭「パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)」、世界の若手ピアニストが技と感性を競う「浜松国際ピアノコンクール」の開催をはじめとして、国内外の音楽関係者から高い評価を受ける事業や音楽文化を支える優れた人材育成事業を実施するなど、市民、企業、行政が一体となって、市民が音楽文化を享受し、表現や発信できるまちづくりを行っています。

こうした両市にとって、富士山静岡空港の開港により“人”、“もの”、“文化”等の相互交流を行う環境が整いました。

これを機に、両市は、互いが持つ都市の魅力である「音楽文化」をより一層振興し、もって日本の音楽文化の振興に寄与することを目的として、以下のとおり音楽文化都市交流を進めることを宣言いたします。

- 一 両市は、互いの音楽文化を尊重しつつ、音楽事業や人材の交流をすすめ、国内外への情報発信の連携等を通じて、互いの音楽文化を振興します。
- 一 両市は、市民交流や鑑賞交流を積極的に推奨し、両市市民の音楽文化に関する相互理解の促進に努めます。
- 一 両市は、我が国を代表する音楽文化都市としての誇りと責任のもと、音楽文化都市交流を通じて、日本の音楽文化の振興に寄与します。

平成21年5月14日

浜松市長
鈴木 康友

札幌市長
上田 文雄

鈴木康友

上田文雄